

【件名】

プラゴミの日について

【内容】

鎌倉市（梶原）では、プラゴミの日は（木）のみです。

（水）にペットボトルのみ回収されますが、実際はプラゴミが多く出るので、ペットボトルとプラゴミ一緒に回収だったり、プラゴミの日を増やしていただけると幸いです。

生活で一日に一回ふれるものは…「プラ」です。

【回答】

私たちの身の回りには、プラスチック製品が多くあり、生活を便利にする一方、環境への影響が地球規模での問題になっています。

本市は、平成 30 年 8 月に由比ヶ浜海岸に打ち上げられたくじらの赤ちゃんのお腹からプラスチックの破片が出てきたことを一つのきっかけとして、「かまくらプラごみゼロ宣言」を行い、海洋プラスチック汚染を未然防止するため、使い捨てプラスチックごみの発生抑制に取り組んでいます。市民の皆様には、マイボトルやマイバッグの使用などによる使い捨てプラスチックごみの発生抑制に御協力をお願いしており、使い捨てプラスチックの使用をできるだけ減らす努力をしたうえで、どうしても発生する使い捨てプラスチックごみは、分別収集することで効果的・効率的にリサイクルしています。

収集したプラスチックごみは異物を取り除くなどの処理をした後、ペットボトルはペットボトルにリサイクルするとともに、容器包装プラスチックは製鉄の際に使用するコークス（石炭を高温で蒸し焼きにしたもの）の代わりとして利用したり、再生樹脂等にリサイクルしたりしています。

効率的にリサイクルするためには、品目ごと、地域ごとに収集日を分けてクリーンステーションでの収集を行う必要があります。現在のクリーンステーションの状況から判断しますとペットボトルと容器包装プラスチックの同時収集や収集回数を増やすことは難しい状況です。

なお、御利用のクリーンステーションについて、お困りのことがあれば個別に対応しますので、担当課まで御連絡ください。

引き続き、市民や事業者の皆様の御理解と御協力をいただきながら、3R（ごみの発生抑制、再利用、再資源化）を進めるとともに、ごみをできる限りゼロに近づける「ゼロ・ウェイストかまくら」の実現を目指して取り組んでまいります。

令和 3 年（2021 年）2 月 3 日対応／回答